

第2次白馬村スポーツ推進計画

—ダイジェスト版—

■計画策定の趣旨

本村は、豊かな自然環境の恩恵を受け、昭和初期頃より登山やスキーを中心としたスポーツが盛んであり、多くの村民及び観光客に親しまれてきました。また、1998年冬季長野五輪ではスキー競技の開催地として世界中から注目を浴び、ウィンタースポーツのメッカとして発展してきたことは周知の事実です。

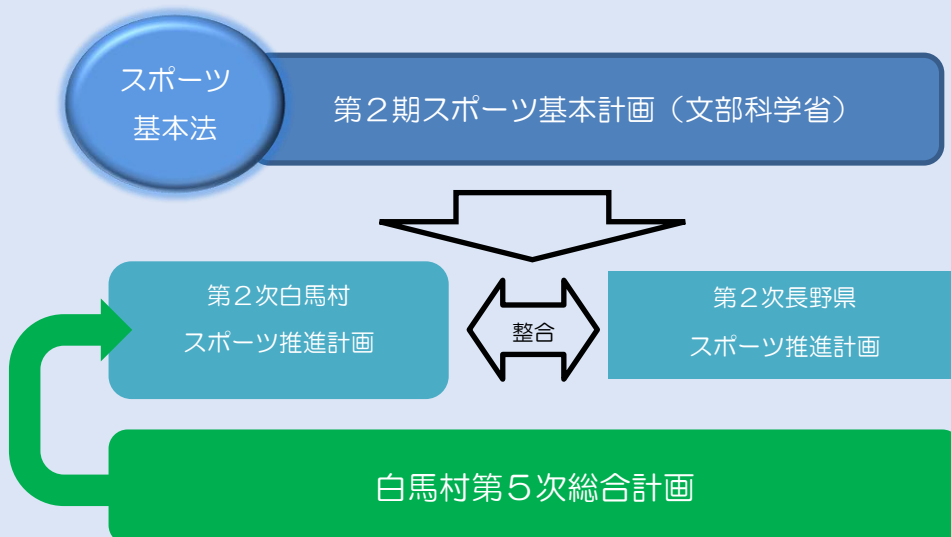
本村では、平成27年4月に「白馬村スポーツ推進計画」を策定し、村民の健康保持や増進、体力の維持や向上を図り、スポーツを気軽に楽しむことができる環境を整備し、村民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、また、スポーツイベントの開催等によるスポーツツーリズムの推進や、競技力向上に向けた支援等、様々な施策に取り組んできました。

近年、村民を取り巻く環境は日々変化をし、国際化の進展や価値観・ニーズの多様化、運動をする子どもとしない子どもの二極化、少子化の進展等による運動部活動や団体競技のチームのあり方など、新たな課題も出てきています。

現行の「白馬村スポーツ推進計画」の計画期間（H27～R1）の満了にあたり見直しを行い、新たに出てきた課題解決にも取り組むべく、今後5年間のスポーツ推進に関する計画を策定するものです。

■計画の位置づけ

本計画は、国の第2期スポーツ基本計画及び長野県の第2次スポーツ推進計画との連携を図り、「白馬村第5次総合計画後期計画」に対応する体育・スポーツ分野の個別計画として位置づけ、今後のスポーツ振興のために必要な具体的施策の推進計画とします。



■計画期間

令和2年度（2020年度）を初年度とし、令和6年度（2024年度）を目標年度とする5カ年間を対象とします。

■計画の基本理念

スポーツへの参画機会の創出と環境整備に努めることは健康増進と地域の活性化へと繋がり、活力ある村の未来のためには必要不可欠です。

また、本村出身のスポーツ選手が世界や全国を舞台に活躍することは、私たち村民に対して多くの夢や感動、勇気を与えてくれるだけではなく、村民のスポーツへの関心や参加促進、更には地域の一体感の醸成を図れる等、スポーツの力は無限大です。

これらのことから、本計画の基本理念を次のとおりとします。

スポーツの力で未来を拓く

～スポーツを通じて、白馬の活力と、村民の健康を願って～

■5つの基本方針

【基本方針①】ライフステージに応じたスポーツの推進

村民の誰もが、それぞれのライフステージに応じて、いつでも身近なスポーツへの取り組みができるよう、スポーツイベントやスポーツ教室の開催等を推進し、スポーツをする人を増やします。

〔取り組み事項〕

- (1) スポーツに親しむ機会の充実
 - ① 初心者、未経験者対象のスポーツ教室等の開催・支援
 - ② 村民対象のスポーツイベントの開催・支援
- (2) 生涯スポーツの推進
 - ① 幼少期から成人までを対象としたスポーツ教室の開催・支援
 - ② スポーツを通じたコミュニティづくりの推進
- (3) 高齢者・障がい者スポーツの推進
 - ① 高齢者スポーツ活動の支援
 - ② 障がい者スポーツ活動への協力

〔今後の目標：令和6年度〕

成人の週1回以上のスポーツ実施率 : 65% ※国及び長野県の目標と同一

【基本方針②】子どもが日常的に楽しくスポーツに取り組むことができる環境づくり
生涯にわたって健康で豊かな生活を送れるよう、子どもの頃からスポーツの習慣化を図ると共に
体力づくりの基礎を養うべく環境を整備します。

〔取り組み事項〕

(1) 子どものスポーツ活動の充実

- ① 保育園・幼稚園、小学校、中学校との連携
- ② スポーツ機会の提供
- ③ 学校体育・運動部活動と地域スポーツとの連携
- ④ 学校体育の学習指導の支援
- ⑤ 近隣市町村との連携

(2) 子どもの体力向上の推進

- ① 学校への体力づくり支援
- ② 親子参加型スポーツ企画の充実

(3) 指導者の育成・支援

- ① 研修会の開催・支援
- ② 指導者ミーティングの開催

〔今後の目標：令和6年度〕

| | | | |
|----------------------|---|------|-------------|
| 子ども向け教室の年間開催数 | ： | 150回 | |
| 子ども向け教室における満足度 | ： | 80% | ※続けたいと回答した率 |
| 子どもの全国体力・運動能力テストの平均点 | ： | 57点 | ※小学5年生男子 |

【基本方針③】スポーツ競技者の競技力向上

全国や世界で活躍できるトップレベルの競技者の育成・強化を村民の協力を得ながら推進します。

〔取り組み事項〕

(1) ニーズに応じた指導体制の確立

- ① スポーツの基礎指導とその応用
- ② スポーツ少年団への支援

(2) 指導者の育成、支援

- ① 研修会の開催、支援
- ② 指導者ミーティングの開催

(3) 選手の育成、支援

- ① 白馬村体育協会加盟団体への支援
- ② 全国や国際大会で活躍できる選手の育成
- ③ 競技大会の開催、誘致
- ④ 本村出身の選手への支援
- ⑤ トップアスリートとの交流機会の創出

(4) ナショナルトレーニングセンターの機能強化

- ① 機能強化ディレクターとの連携

〔今後の目標：令和6年度〕

| | | | |
|-----------------------|---|--------|--|
| 白馬村スポーツ功労者賞受賞者数 | ： | 8人 | |
| 白馬村スキースポーツ育成振興奨励金交付者数 | ： | 15人・団体 | |
| 白馬村競技スポーツ大会出場激励金交付者数 | ： | 15人・団体 | |

【基本方針④】 地域の特性を活かしたスポーツの推進

白馬村だからこそできるスポーツやスポーツイベントを通して、スポーツをする人、観る人、支える人を増やします。

〔取り組み事項〕

- (1) 自然を活かしたスポーツ環境づくり
 - ①スポーツを通じた自然環境に触れる機会の充実
 - ②自然環境の保護推進
- (2) スポーツツーリズムの推進
 - ①スポーツ合宿、観光客の誘致
 - ②スポーツイベントの開催・支援
- (3) スポーツを通じた国際交流の推進
 - ①交流機会の創出
 - ②学校・団体との連携
- (4) スポーツイベントを通じた世代間交流の推進
 - ①積極的な情報発信
 - ②参加機会の創出

〔地域の特性を活かした主なスポーツイベント〕

- ・白馬スノーハープクロスカントリー大会
- ・白馬国際トレイルラン
- ・アルプスあづみのセンチュリーライド
- ・ジャンプ等の各種国際大会
- ・JOC ジュニアオリンピックカップ全国ユース選抜マウンテンバイク大会
- ・各種スキー大会及び記録会
- ・ノルディックスキー子どもの日
- ・村民登山

【基本方針⑤】 スポーツ施設の整備及び充実

村内はもとより、村外の利用者のニーズにも応えられるよう整備します。

〔取り組み事項〕

- (1) 公共スポーツ施設の整備・充実
 - ①ニーズに適した施設の整備
- (2) 施設の適正利用及び有効利用
 - ①管理者、利用者相互による適正管理及び利用
 - ②管理施設利用状況の公開
- (3) スポーツ施設の情報の充実
 - ①施設のリスト化



第2次白馬村スポーツ推進計画
令和2年4月発行



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シエヴァルブラン・村男Ⅲ世

発行・編集 白馬村教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村大字北城 7025
TEL 0261-72-5000 / E-mail sports@vill.hakuba.lg.jp